

長崎倶楽部

No.56

2019.1.24

長崎県人クラブ事務局 〒160-0004 新宿区四谷1-10-2-412 tel:03(5366)4888 <http://nagasaki-kc.org/> 発行人/山内 賢明

目次

● 巻頭インタビュー 47 / 田中熙巳	1	● 新任理事ご挨拶 / 北澤道也・村田輝夫	12
● 講演会 / 西出勇志	6	● TOPICS	13
● イベント予告	8	● ふるさと遠めがね	13
● ひと / 久原順一・糸瀬敬一	9	● HOT SPORTS	14
● ESSAY / 平井杏子	10	● 新人会員自己紹介	20
● 長崎関連世界遺産公式ガイドブックの紹介	11	● 新刊紹介	21

題字：吉田 佳広

巻頭インタビュー

47

私と長崎

田中熙巳

日本被団協
代表委員

核兵器は非人道的な兵器であり絶対に使っては

いけない。それを許すことは反道徳的である



◆ ◆ ◆
最初は軽い気持で役員に
自分は被害者の意識薄く

——まず田中さんが核兵器廃絶
にかかわられたきっかけから伺い
たい。

田中代表委員 全国の原爆被害者
団体の日本被団協は日本原水爆被
害者団体協議会の略称ですが、そ
の役員としてかわるようになって
したのは1970年代の初めになり
ます。1960年に大学を卒業し
て東北大学で働くようになって、
宮城県の前爆被害者の会ができて
いることも知りましたが、そのこ
ろは60年安保の直後で大学は平和
問題に関心が高く職員組合のほう
にかかわることが多かったのです。
1970年でしたか、会の総会の
案内があり顔を出したのがきつっ
けで、軽い気持で県の会（宮城県原
爆被害者協議会）の役員を引き受
けたことがきっかけですね。

でもそのころの自分は原爆の被
害者だとの意識はほとんどありま
せんでした。ただ生活や病気でつ
らい思いをしている被害者が沢山
おられたのでお手伝いしようと思

地球上から核兵器を撲滅し世界平
和の実現を訴え続ける田中さん。そ
の信念が言葉を貫き決して揺らぐこ
とはない。

（聞き手：長崎県人クラブ常務理事 藤島満年
理事 内堀勝之 撮影：井口尚美氏）



っただけでした。当時はこんな
に続くとは思っていませんで
した。

◆◆◆ 目標は核兵器をなくし 3度目の使用を許さぬ

——今では日本被団協の代表
委員としてご活躍中ですが、最
大の目標は。

田中代表 代表委員になったの
は2017年の総会からです。
それまでは2000年から事務
局長を引き受け、17年間も続け
ました。やつと若い(?)被爆者
に引き継いでもらってほつとし
ています。代表委員は会の顔み
たいなもので、被爆地の広島、長
崎からと首都圏からの3人なの
です。だから、代表委員としての
目標というより日本被団協の最
大の目標といった方がいいです
ね。大きくいつて2つあります。
その第一は核兵器を地球上か
らなくし、3度使われないよう
にすること。私たちは私たちに

同じ苦しみを味わわせないため
にと言っています。もう一つは
原爆被害には政府の責任で補償
してもらうことです。

国際法に反する原爆投下の責
任は本来アメリカ政府にありま
す。しかし日本政府はサンフラ
ンシスコ平和条約を締結したと
き、国際法違反の兵器を使用し
たアメリカの賠償責任を問わな
いことにしました。その責任を
日本政府が償うべきだと言っ
ています。そのほかに、終戦を遅ら
せたことなどいくつか国の責任
も問うていますが。

◆◆◆ 国連の核兵器禁止条約 73年経て歴史的快挙

第1の目標について言えば、
2017年に初めて核兵器禁止
条約が国連の会議で採択されま
した。核兵器使用から73年を経
て初めての歴史的快挙です。被
爆者たちは目の黒いうちに核兵
器のない世界の実現を見届ける

ことはもはやできそうにない、せ
めて道筋だけでもと、悲壮な気
持でいました。2016年4月、
核兵器を禁止し廃絶する条約を
すべての国が結んでくださいと
の被爆者の訴えを世界の人々に
向かって発し、賛同を求める署
名活動を始めたばかりの時です
た。これほど喜ばしいことはあ
りません。

しかし、核兵器保有国とその
同盟国はこの条約採択に激しく
抵抗し今も署名も批准もしない
と言つて、条約に賛成した国々
に様々なプレッシャーをかけて
いるようです。アメリカの核の
傘で守られている日本の政府も
これに同調しています。世界に
向かって唯一の戦争被爆国とし
て核兵器廃絶を最も願っている
国、と言っていることを思うと
言行不一致で残念です。

条約発効には50か国以上の批
准が必要です。2019年中に
は発効させたいです。日本政府
は発効に向けてイニシアチブを
発揮してほしいですね。

◆◆◆ ICANのノーベル賞 受賞は大ヒット

——そうした中で核兵器廃絶
国際キャンペーン(ICAN)が
2017年のノーベル平和賞を
受賞したことは大きな励みです

ね。田中さんは授賞式にも参加
されたそうですが、新たな決意
が沸いてきたのでは。

田中代表 ICANのノーベ
ル賞受賞は大ヒットですね。
2017年は5の倍数の年でな
いから、核問題でノーベル平和
賞の受賞はないと私は固く信じ
ていましたので驚きました。で
も、歴史的な「核兵器禁止条約」

が採択されました。そこへのI
CANの貢献は著しいものがあ
ったと言えます。ICANが受
賞すること自体は文句の言いよ
うはないのですが、そこにせめ
て共同授賞者としてでもいいの
で、私たち日本被団協の名前が
出てこないのには釈然としない
ものがありました。ICANの
運動の歴史は10年近くですが日
本被団協の歴史は60有余年です
からね。しかもこれまでに何回
も候補に推薦され、有力視され
たこともあったのですからね。

2005年は最有力候補として
海外のマスコミでは大きく取り
上げられました。ノーベル委員
会にはアメリカに対する忖度が
働くのだろうかと考え込んでし
まいました。もともとノーベル
平和賞は政治的な色彩が強いと
言われていますからね。

ICANの推薦があつたのか、
ノルウェー・ノーベル委員会の
直接の配慮があつたのか、日本

被団協に代表の招待状が届きま
したので参列しました。前列の
2列目に席が用意されていまし
たので、日本被団協と多くの被
爆者の働きが高く評価されたも
のと思い、励ましも受けました。
実は「核兵器禁止条約」の中にヒ
バクシャの苦悩や役割に対する
言及があるのは注目に値します。

◆◆◆ オバマ大統領の広島訪問 田中さんも招待で参列

——2016年5月25―26日
に三重県で開かれた伊勢志摩サ
ミット(G7)直後の27日には、
サミットに出席したオバマ大
統領が現役大統領として初めて
被爆地・広島を訪れて平和記念
公園の原爆死没者慰霊碑に献花
しました。その日は田中さんも
招かれたそうですが、どんな印
象でしたか。

田中代表 この行事に、日本の
被爆者の代表として招待を受け
たのは日本被団協の役員4人(広
島、長崎、首都圏からの3代表
委員と事務局長の私)だけでし
た。前日に突然招待の案内を受
けました。長崎の代表委員の谷
口さんは入院中で参加できませ
んでした。オバマ大統領と私に
似た日本の老男性との熱いハグ
がテレビに長く、たびたび報道
されましたが私ではありません。

アメリカ側が招待した広島の被爆者です。広島原爆で死亡したアメリカの捕虜(12人?)を追跡調査してアメリカの遺族から感謝されていた人で、アメリカの大統領府から招待されていました。

私は話す機会があれば、長崎も訪問し、被爆者の話を十分聞いてほしい、と訴えるつもりでしたが、前から3列目の席で、それができるような席ではありませんでした。広島代表委員の坪井さんだけが被爆者として言葉をかけることになっていたようです。慰霊碑へのメッセージは全体としてはよい指摘がありました。科学・技術が進歩して、武器が核兵器のように壊滅的な被害をもたらすようになってきた。人間としての道徳的(倫理的)変革が求められている、ヒロシマとナガサキはそれはじまりだとする趣旨の重要な提言を含んでいました。死が空から降ってきたとの言葉や日米同盟を強化するとの発言は被爆者としては評価もできない認められない発言でした。

◆ ◆ ◆ トランプの「N.F.条約」 破棄は大ショック!

——半面、トランプ米大統領が2018年10月、1987年

に米国と旧ソ連が核軍縮を目指して結んだ中距離核戦力(INF)全廃条約を破棄すると発表したのは大ショックですね。この核廃絶に逆行する動きについては。

田中代表 大変ショックです。

米国の大国主義が覇権を求めはじめています。新たな核軍拡競争にないっていくことは危険です。一説では、軍事大国化しつつある中国が、中距離核戦力の制約を受けてないことへの危惧と不満がトランプにあり、戦略的発言との意見もあります。ロシアのプーチン大統領もトランプ大統領の発言を批判しつつも、中国を含めた新たな中距離核戦力の制限条約、あるいは全廃条約を結ぶことへの意欲を示しているようですね。

——2018年10月には2008年にノーベル化学賞を受賞し、核兵器廃絶にも強い関心をもっておられた長崎ゆかりの下村修氏が長崎で亡くなられましたね。

田中代表 下村さんは戦時中に諫早中学に転校され、そのまま学徒動員で工場に通い敗戦を迎えた方ですね。長崎の薬学専門学校で学ばれ、その後、長崎大学の医学部で研究助手から名古屋大学の研究者となってアメリカに留学し、ノーベル賞につながるク

ラゲの蛍光研究で業績を上げられました。奥さんが私の高校の友人の妹さんだということも知りました。

◆ ◆ ◆
一つのことにとこだわり続け大きな成果を上げられました。同じ研究者として敬意を表します。なかなかできないことです。長崎にかかわる方として、亡くなられたのはさびしいですね。

◆ ◆ ◆ 戦前に満州から帰国し 長崎で原爆を被爆する

——ところで田中さんは1932年、中国の旧満州でお生まれになり、戦前に帰国されて長崎市に移り住み、1945年に長崎での原爆を被爆されたとか。その時の印象は。

田中代表 私は1932年4月に満州で生まれていますが、兄は1930年2月東京で生まれていますので、父親は満州事変との関係で満州に移動したと思います。私が5歳の1938年に父が急死しましたので、2人の妹を含め母子家庭となり、両親のそれぞれの姉の家族が病院を経営するなどしていた長崎市に移住しました。父は島原出身、母は諫早の出です。

小さいときは父親が軍人だったこともあり3歳上の兄と同様、軍人になることを当然のように

思っていましたので、夢というよりなものではありませんでした。ね。兄は陸軍を、私は海軍を希望していました。1945年春、兄は海軍兵学校(予科)に入校し長崎を離れ、私は旧制の長崎中学校に入校し、早々と陸軍幼年学校を受験しながら8月9日の原爆を被爆することになりました。

◆ ◆ ◆ 原爆投下で突然白い光 その直後に気を失う

8月9日は朝早く空襲警報が発令されましたので登校日にも関わらず自宅に待機していました。その後、空襲警報が解除になり、1時間もたつたところでしょるか、B29の爆音が聞こえてきて、突然、身の回りが白い光に包まれました。身に危険を感じ、階下に駆け下り、その場に伏せましたが、その直後気を失いました。爆風が通り抜けたのも、大きな硝子戸が飛んできてその下敷きになったのにも気が付きませ

ませんでした。おふくろが私の安否を心配して大声で私の名を呼んでいる声で気を取り戻しました。奇跡的にガラスが1枚も割れていなくて無傷で助かりました。

爆心地から金毘羅さんを挟んで3.2km余りだったことも幸いでした。ただ、私たち母子家族が頼りにしていた2人の伯母家族は爆心地から500mと700mあたりに住んでいましたので、3日後に母と2人で爆心地帯に入りました。2世帯6人のうち5人のいのちが原爆で奪われました。3日後の爆心地帯の惨状と伯母たちの死を目で確かめ、1人の伯母を野原で茶毘に付したときの情景は生涯脳裏から離れません。私のその後の人生を左右しています。

——夢の方はどうなりました。
田中代表 頼りにしていた伯母たちの死が戦後の私たち家族の生活を極貧のどん底に陥れることになりました。夢どころの話ではなく、中学の3年間、新制に



変わった高校の3年間は食うや食わずの生活を強いられました。ただ漠然と理工系の研究者になれればいいなあぐらいのもの、その場凌ぎの仕事を探すのに精いっぱいよく働きました。一方で、箏球部や合唱団に加わったり、高校では電気工学班にも属し、よく遊びもしたので記憶に残る6年間ですね。

◆ ◆ ◆ 大学時代は働いて稼ぐ 学資も生活費も自分で

——長崎県立東高を卒業後、上京された。東京大学の生協で働きながら1956年に東京理科大学に入学されたそうですが、大学当時はどうでしたか。

田中代表 高校を卒業して1年間、長崎で働き、その後上京して4年間働いて、やっと学校に進学することになりました。東京理科大学の物理学科に入学したのですが、学資も生活費もすべて自分で稼ぎました。学資は2つの奨学金で、生活費はその時々で家庭教師や夜間の仕事で稼ぎました。しかも、入学した年に生協をつくる運動が始まっていて、入学前に東大生協で3年余り働いていた経験もあったので、その運動に関わることになり、結成後は専務理事などの役員も務めました。そんなこんな

であり勉強していないですね。「低空飛行」でしたが4年で卒業できたのがありがたかったです。卒業したのは1960年春。安保条約反対の運動が大きくなっているときでした。

大学に進学する前々年の1954年3月、アメリカのビキニ環礁での水爆実験で日本のマグロはえ縄漁船が放射能の「死の灰」に被爆し、漁船員やマグロが被ばくしたこと等で、日本の原水爆反対の声が全国におこり、それまで放置されていた全国の広島や長崎の被爆者が立ち上がるきっかけがで、1956年に日本原水爆被害者団体協議会が結成され、原爆被害者の国の内外での運動が始まりました。

——その後、宮城県で被爆者運動に参加されて1985年には日本原水爆被害者団体協議会事務局長に。一度退かれた後、もう1回事務局長を務め、2017年6月に被団協代表委員に就任。これまでの運動を通じて最も印象深いことは。

田中代表 1960年3月東京理科大学卒業と同時に東北大学の工学部の研究助手に採用され、その後、研究者としての36年間を宮城県の仙台で送りました。長崎の高校の同窓生と結婚し、子供3人を育てました。東北大学に行ってみると学内は60

日本被団協（日本原水爆被害者団体協議会）とは。

日本被団協は、47都道府県のそれぞれにある被爆者（広島・長崎で原爆の被害を受けた被害者の生存者）の団体の協議会で、被爆者の唯一の全国組織です。内部に中央相談所をもっています。

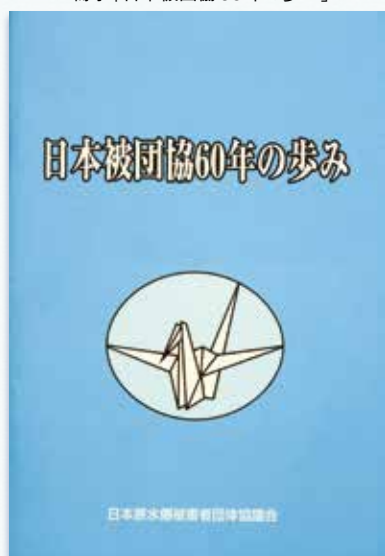


シンボル「つる」

冊子「日本被団協60年の歩み」

「年間購読料1,500円です。
ぜひご購読を」

新聞「被団協」



13. 日本被団協は、社会学の大学教授にお願いして専門委員会を設け、原爆被害の実態を明らかにし、国家賠償を要求することの正当性を理論化して、1966年に『原爆被害者の特質と「被害者補償法」の要求』を発表しました。
「要求」は、パンフレットになり、表紙に描かれた折り鶴のイラストから「つるパンフ」と呼ばれ、その後の運動を進める大きな力となりました。



31. 1990年代後半から1995年被害50年の原爆被害者援護法の制定をめぐって、むきつづき全国行進が行われました。全国行進は沖縄と北海道から出発して、折り鶴の旗と自治体議員の署名などを引き継いで東京に集結し、国会、政府への苦情行動を行いました。
左の写真は、1997年11月11日の原水爆を止めた「折り鶴人形隊の輪行進」、右は清水谷公園に集結し、国会に向けた、1990年10月24日のゼネ行進です。

(日本被団協 HP) <http://www.ne.jp/asahi/hidankyo/nihon/>

年安保で騒然としていました。多くの教官もデモに参加していました。宮城県の前爆被害者協議会もできていました。宮城県で原爆被害者の会にかかわるようになったのは、10年ほど後になってからです。1970年の総会に初めて顔を出し、偶然に1976年秋、国連に核兵器の全面禁止を要請する代表団に加わったのが、今日までの運動の始まりです。1980年代には日本被団協の事務局長を引き受けることになったり、たびたび送り出した国連などへの要請団に加わることもありました。ノーベル平和賞授賞式に参列することになったのもその延長線上のものです。

◆◆◆ 国連で原爆展開催など 核兵器禁止条約に通ず

——現在は埼玉県にお住まいですが、これまでを振り返ってのご感想は。

田中代表 1996年に東北大で定年を迎え、退職しましたが、それを機会に、上京して日本被団協の役員をやってほしいとの強い要望があり、埼玉県の女子短大で働けることもあって埼玉県に移住しました。ここでは、当時普及していたパソコンのリテラシー教育に携わって7年間働

き、2003年に70歳で退きました。在職中の2000年から再度、日本被団協の事務局長を引き受け2017年まで実に17年間の長きに当たって大役を背負うことになりました。この当時の国連本部で3回にわたって原爆展を開催したことなどが、昨年の「核兵器禁止条約」の国連会議での採択や、ICANのノーベル平和賞の受賞に貢献できたと思っています。

——最後に長崎県民へのメッセージを。

田中代表 長崎は江戸時代に唯一外国に門戸を開いていたところとして国の内外に知られています。また、1945年は広島に次いで原爆の惨禍にあった街としても知られています。とりわけ核兵器の存在は人類の危機にもなっています。長崎を最後の被爆地にしてくださいと叫び続けることは長崎の責務でしょう。長崎県をあげて県民の皆さんが己のおの立場で、やり方で世界に発信していただきたいと思っています。

◆◆◆ 政治家も一般市民も 核兵器なくす心がけを

——これからの人生目標について。そして核兵器廃絶へ向けて全世界に何を訴えたいか。世

界の政治家や一般市民に対して。
田中代表 齢80の半ばを過ぎると大げさに人生目標を語れませんが、核兵器のない平和な世界を実現したいと願い、その願いを行動にして人生の半分を生きたことができたのを幸せだとも思っています。原爆被害者の一人として核兵器は非人道的な兵器である。絶対に使ってはいいません。それを持つてもいいません。それを許すことは反道徳的だと訴えて続けた。オバマさんではないけれど、道徳的目覚めが必要です。国の争いに近代兵器を使うのではなく、話し合いで解決することに努め、政治家は政治家のやり方で、一般市民は市民のやり方で、核兵器をなくすために心がけてください。

——長時間、貴重なお話、有り難うございました。



田中熙巳氏 Terumi TANAKA 略歴



1932年4月 中国東北部（旧満州）生まれ。
1945年8月9日 長崎中学校1年在学時、爆心地から3・2キロ地点で原爆被爆。爆心地付近に居住していた5人の身内の命を一举に奪われ、伯母を野原で荼毘に付す。
1960年3月 東京理科大学理学部卒業後1996年3月まで、東北大学工学部で金属系材料機能の研究・教育にあたる。工学博士。

1996年から十文字女子短期大学でパソコンリテラシーの教育に当たり2003年より年金生活者となる。

1972年から被爆者運動に関わり、宮城県原爆被害者の会や日本被団協の役員を歴任し、2000年6月より、日本被団協事務局長を務める。2017年6月より日本被団協代表委員。埼玉県原爆被害者協議会会長

1978年の第1回国連軍縮特別総会をはじめ、国の内外での被爆の実相の証言活動を日本被団協の多くの被爆者とともに行う。

2005年、2010年および2015年の核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議期間中、ニューヨーク国連本部で原爆展を主催（日本被団協）、会場での証言も行う。2013年、および2014年2月、12月に開催された「核兵器の人道的影響に関する国際会議（オスロ、ナジャリット、ウイーン）」で政府代表の1員として証言。

平成30年秋の講演会

講演日 平成30年10月25日

「現代と信仰——生老病死と社会活動」

講師 共同通信社 編集委員 兼 論説委員 西出 勇志氏

私は京都で生まれ、1985年に共同通信社に入社して1988年から1991年まで長崎支局に記者として勤務しました。ちょうど昭和が終わる、平成が始まった時期です。その後、本社での文化部勤務を経て、出向先の東京メトロポリタンテレビジョンで報道部長などを務めた後に編集委員となり、2014年秋から18年春まで3年7カ月、長崎支局長として再び長崎に赴任しました。

厚生労働省の人口動態統計によると、1年間に亡くなる人になる方が2016年に130万人を超えました。ピークは2040年と言われている、推計で167万人ぐらいいなくなります。亡くなる方が増え続ける時代、多死社会の到来によつて大きく変化しているのが「葬送」です。

継承を前提としない
お墓・葬送

継承を前提としない日本初の永代供養墓が新潟市西蒲区(旧巻町)のお寺にできたのは1989年でした。1991年には「葬送の自由をすすめる会」ができます。自然葬、いわゆる散骨のための市民団体で、日本の葬送文化を大きく変えたグループと言えます。この会の活動によつて、常識の範囲での散骨は法的に問題ないと認識されるようになってきました。

樹木葬が出てきたのは1999年です。岩手県一関市の祥雲寺というお寺が始めました。1本の木を植えるときに遺骨を埋め、それを里山として育てていく。環境保全と自らの死をリンクさせる発想です。2005年には、知り合いやさまざまな人と一緒に大きな桜の木の下に眠る「桜葬」が登場します。ここから「墓友」という言葉が出てきます。

2010年代になると、一切何もしない「0(ゼロ)葬」という考え方が表明されて、お骨をお寺に宅配便で送つて、供養だけしてもらう「送骨」というのも知られるようになります。遺骨を固めてペンダントなどにする「手元供養」もかなり一般化してきました。継承を前提としない葬送を選ぶ人に話を聞くと、多くの方の理由は「子どもたちに迷惑をかけたくない」でした。ここに家族の変化が見て取れます。

散骨と土葬

散骨について興味深い例を紹介しましょう。島根県の隠岐諸島海士町にあるカズラ島です。ここは島全体が散骨所という考え方の散骨専用島なのです。カズラ島は無人島です。普段は入れないようにしてあつて、対岸に慰霊所が設置されています。ここから島を拝むスタイルを取っています。海士町は昨年まで町長だった山内道雄さんがイターンなどの移住を促進して注目を集めた町です。だからこうしたユニークな散骨島の開設が許可されたのでしょう。私も取材で島に渡ったことがありますが、素晴らしい場所でした。

終活のいろいろ

散骨の次に土葬の話もしておきたいと思います。ムスリム墓地です。ムスリム、つまりイスラム教徒は火葬しません。土葬になります。土葬は法律で禁止はされていませんが、自治体の条例で不可になっているところやほとんどないので、できるところは非常に少ない。山梨県甲州市のムスリム墓地に行ったことがあります。ここは土葬ができる数少ない自治体の一つであり、さらにイスラム教に理解のあつたお寺の住職がムスリム向けの墓地を認めたから成立しました。土葬というスタイルは、近隣住民との関係で難しい面もありますが、海外から日本に来るイスラム教徒はこれからどんどん増え、日本生まれ日本育ちのムスリムも多くなっています。宗教上の理由で土葬にする必要があるケースに社会はどう応えていくか。宗教的にも多様化する日本にとつて大きな課題だと言えるでしょう。

講師の西出勇志氏



ライフワークとして、25年ほど宗教の取材が続けています。特に東日本大震災後は3年ほど「こころ」のページの編集長をしましたので、本日は最近話題になっている「終活」

永代供養のお墓
さきほどお話したように、日本で一番初めにできた本格的な永代供養のお墓は「安穩廟」です。日蓮宗妙光寺の小川英爾さんという住職(当時)が考案しました。安穩廟

永代供養のお墓

終活が大きな話題になり始めたのは2010年ごろです。2013年に初めて大規模な終活の産業展である「終活フェスタ」が東京都港区で開かれました。その頃に創刊されて話題になったのが『ソナエ』です。日本初の終活雑誌で、産経新聞が発行しています。

一方、葬式が簡素化し、継承を前提としたお墓の存在が薄れていく中、宗教者の島田裕巳さんが『葬式は、要らない』という本を書き、これがベストセラーになります。その島田裕巳さんが提唱するのが、先にお話した「0(ゼロ)葬」です。葬式をせず、お墓をつくらず、遺骨も引き取らず、火葬場で全てが終わるかたちの葬儀です。ただこの主

張は、先祖祭祀の大切さを伝えられてきたほとんどの日本人にとって過激に感じるでしょう。ただ、これまでタブーだった死を巡るこうした話題が、どつと出てきたのがこの時期、2010年代前半と言えま

す。

先日、東京ビッグサイトで開かれた「エンディング産業展」に行ってきました。広い会場には手元供養から霊柩車まで展示され、実に多彩な葬送見本市でした。米アカデミー賞の外国語映画賞を受賞した『おくりびと』という映画がありました。納棺士を描いたこの映画の技術指導をした人が関わる学校も出展していました。この「エンディング産業展」で特に面白かったのは「宇宙葬」です。散骨の新しいかたちですね。遺骨を人工衛星に載せて現在位置を確認できるようにするタイプもありますし、風船に砕いた遺骨を入れて飛ばし、成層圏で風船が膨張して弾ける「バルーン宇宙葬」もあります。空全体に遺骨が広がるわけですから「故人が空から見ているよ」と言えるわけですね。

もう一つ、仏教界が注目している葬送を紹介しましょう。これは八ヶ岳の麓、山梨県北杜市にある施設です。美術館のようですが、実は納骨堂なのです。GLA (God Light Association) とする新宗教団体が造った「人生祈念館」で、北米照明学会照明賞「Award of Merit」(部

門佳作)を取ったほど、光の加減が美しい建物です。ただ、この納骨堂の最大の特徴は、その人が生きた記録を収める「人生記録出会室」を設置し、遺族が故人の写真や映像などを見ることができるところ。人生の足跡を残すという新しい納骨堂の考え方を学ぶため、多くの僧侶も見学に訪れています。

日本の宗教界

次に日本の宗教界の協力体制についてお話しします。日本を代表する連合組織は「日本宗教連盟」になります。ここは、教派神道連合会、日本キリスト教連合会、全日本仏教会、神社本庁、新日本宗教団体連合会の5つの連合組織で構成、さまざまな場面で宗教協力をしていきます。ただ、この連盟に入っていない教団も数多くあります。

カトリックが閉鎖主義から対話路線に踏み切ったのは、1962年から65年まで開かれた第二バチカン公会議が契機でした。これが世界の宗教界に与えた影響は非常に大きいものでした。もちろん、日本にも波及し、諸宗教の対話・協力の機運が本格化するきっかけになりました。現在、日本各地で数多くの宗教間対話・協力の団体があります。

長崎で言うと、仏教や神道、キリスト教、新宗教などさまざまな宗教者が構成されている長崎県宗

教者懇話会があります。毎年8月8日、懇話会の人たちを中心に全国各地、世界から宗教者が集まり、原爆犠牲者の慰霊をしています。既に30回以上の慰霊祭が催行されていますから、長崎県宗教者懇話会は全国的に見ても非常に歴史ある超宗派団体と言えるでしょう。

東日本大震災以降、この超宗派の活動が宗教界にとってさらに大きな流れになってきました。震災直後、さまざまな宗教団体が被災地支援に乗り出しましたが、若手の宗教者が中心となった超宗派での支援も活発になりました。仮設住宅でお茶をふるまうお坊さんと牧師の組み合わせもありました。宗教者が大学の先生や市民団体などと連携した「宗教者災害支援連絡会」も立ち上がり、現在もさまざまな被災地で活動が続いています。

災害と情報

東日本大震災を受け、宗教者や宗教研究者らによる今後を見据えた具体的な活動を紹介します。「未来共生災害救援マップ」です。災害が起きた際の避難場所として公園、学校、公民館などがありますが、お寺や神社、教会も地図上で示し、これらの施設を活用しようというのが救援マップです。大阪大学の宗教研究者が中心になって作りました。避難場所として活用できるスペースがあるお寺や神社

は多く、震災で避難場所として使われたところもあったのに、ほとんど注目されてはこなかった。全国を網羅していて、地図情報はスマホなどで見ることが出来ます。災害を支援する側にとっても、支援のための物流を考える上で非常に重要な情報が満載された地図といえるでしょう。

臨床宗教師とグリーフケア

東日本大震災以降に出てきたのが「臨床宗教師」構想です。平成の宗教界で、最大の動きと呼べるかもしれません。震災でスタッフを亡くした宮城県の岡部健さんという医師

も広がっています。

東北の被災地は神仏を重んじる土地柄ですので、亡くなった方に祈りを捧げたり、遺族ケアをしたりするお坊さん、牧師さん、神父さん、神主さんといった臨床宗教師に対し、町の人たちの敬意が感じられました。熊本で地震が起きた時も九州の臨床宗教師会に属するお坊さんや牧師さんが活躍しています。超宗派と並んで重要なのは、伝道や布教を目的としないという点で、警戒感を持たずに宗教者と接することが出来ます。いくつもの大学が臨床宗教師の養成に乗り出しています。

その中の一つが上智大学で、この大学のグリーフケア研究所が臨床宗教師の養成をしています。グリーフケアは人々の悲嘆に対応するケアです。研究所の特任所長であるシスターの高木慶子さんはこの分野で非常に有名な方です。JR西日本福知山線で多数の死者が出た事故の後、遺族のケアのために奔走された、現在は臨床宗教師の養成にもかかわっておられます。高木さんは長崎と深い縁があります。「浦上四番崩れ」のリーダーだった高木仙右衛門のひ孫に当たるのです。時々お目にかかりますが、実にパワフルな方です。

環境問題と宗教者

長崎大学で副学長をされた正木



講演後の懇親会

晴彦先生をご存知でしょうか。長崎の光永寺、福沢諭吉の寄宿で知られる名刹の住職ですが、実はエコ寺として全国的に注目を集めたお寺です。屋根に取り付けた集光器で光を集め、ガラスファイバーを通して室内を照らしたり、雨水を利用したり、素晴らしい環境への取り組みをされています。

正木先生のような実践は全国的に見ても珍しいのですが、環境問

題を重要視している宗教者や教団は数多くあります。たとえば、インターネット上に開設された「宗教太陽光発電所」は、自然エネルギーの導入を促進する目的でさまざまな宗派が協力して取り組んでいる団体です。教会やお寺の施設に取り付けた太陽光発電装置の総電力量をホームページで表示しています。

この活動の中心となっている教団の一つに「生長の家」があります。生

長の家は、本部を東京から山梨県北杜市に移転し、環境にできるだけ負荷をかけない「森の中のオフィス」をつくりました。環境問題を前面に押し出した新しいタイプの宗教団体と言えるでしょう。

「寺業」

「寺業」という言葉があります。「事業」ではなくて「寺業（じぎょう）」です。最近出てきた言葉で、社会的な課題の解決のためにお寺に役割があるという考え方が根本にあります。本日のテーマでもありますが、お葬式を営むだけではなく、お寺が「生老病死」そのものを支えていくことが大事だと考えるお坊さんがどんどん増え、若手僧侶を中心に「寺業」は広がっています。お寺を憩いの場としてのオープンテラスとして開放したり、子ども食堂を営んだり、さまざまな取り組みがあります。もちろん、お坊さんに限りません。宗教者全体で増えていると言っているでしょう。

宗教者同士が連携する超宗派活動であれば、行政を含めた宗教者以外の人たちとも手を携える機会が広がります。地域社会に溶け込みながら、宗教者としてどのような役割を果たすことができるのか。これを真摯に考えて活動することが今後の宗教界の在り方を決めるのではないかと考えています。

イベント予告

開催名	代表者	日時	場所	連絡先 電話
長崎さるく		通年	長崎市内一円	長崎国際観光コンベンション協会 長崎さるく受付 TEL:095-811-0369
2019 長崎ランタンフェスティバル		31.2.5(火)～2.19(火)	長崎市・湊公園ほか会場	長崎ランタンフェスティバル実行委員会 事務局 長崎市観光推進課 TEL:095-829-1314
全日本綱引選手権大会		31.3.3(日)AM9:00	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館 (最寄駅 東急田園都市線 駒沢大学駅下車徒歩15分) = 吉岐玄海酒造綱引チームが長崎県代表として25回連続出場 =	
2019 長崎帆船まつり		31.4.18(木)～4.22(月)予定	長崎港	長崎帆船まつり実行委員会 事務局 長崎市観光推進課 TEL:095-829-1314
長崎はたあげ大会 (長崎ビードロ会)		31.4.29(月)AM9:30 荒天中止の場合は5.12(日)	多摩川緑地区民広場 (最寄駅 京浜急行 六郷土手駅下車 徒歩10分)	
佐世保工業高校関東支部同窓会 総会・親睦会	谷本金二	31.5.25(土)12:00	新宿プリンスホテル (西武新宿駅)	谷本金二 TEL:080-2090-6681
猶興館東京同窓会 総会・懇親会	増山義也	31.5.25(土)	第一ホテル東京	増山義也 TEL:090-5192-5935
平戸高校東京・首都圏同窓会 総会	立石尚光	未定	未定	立石尚光 TEL:044-299-0308
平戸検定		31.2.10(日)9:30～17:30	長崎県東京産業支援センター	太田頌介 TEL:090-5305-9106
第28回沓岐高東京同窓会 総会・懇親会	白石光男	31.6.9(日)12:00	未定	白石光男 TEL:080-5188-9702
東京北星会第6回新人歓迎会	芦刈伸子	31.6.15(土)14:00～	Hi's GINTO (ヒズギント) 新宿3丁目店(予定)	堀口清澄 TEL:080-4612-6337

東京壱岐雪州会会長 久原 順一さん

東京港の物流関係の業務一筋に55年間
今後はクラブ活動に積極参加

平成30年10月28日、東京壱岐雪州会総会において第13代会長に就任いたしました壱岐市郷ノ浦町沼津出身の久原でございます。

県人クラブの皆様には平素より雪州会の活動等にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私は昭和38年3月、長崎県立壱岐高等学校を卒業以来東京に就職し55年間、東京港で物流関係に携り現在にいたっております。勤務のかたわら雪州会に誘われ、以来役員として緒先輩方のご指導のもと会の運営に努めてまいりました。雪州会を通して貴クラブの存在を知り名前を覚えていただきました。

長崎県人クラブの活動は以前から承知しておりまして、私はこれまで貴クラブとの深い交流はあまりありませんでしたが、夏の「納涼会」や秋の「在京長崎県下高校

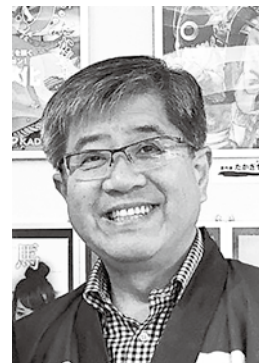
同窓会代表者の集い」などに参加させていただいております。また壱岐玄海酒造綱引チームが昨年県代表として24年連続出場しています。全国綱引選手権大会には必ず出席しておりまして、応援いただいております県人クラブの皆様始め県下のいろいろな方との懇親を深めさせていただいていることに感謝しております。

貴クラブはこの他、春秋の文化講演会や会員デーなど有意義な行事を展開されていると伺っております。これからは会員に加入させていただき、クラブの皆さんと意見交換を図りながら、雪州会の運営にも繫げたいと思っております。

今後は貴クラブの活動等に対し、積極的に協力してまいりますので会員の皆様のご指導・ご鞭撻のほどよろしく願申し上げます。

最後に、長崎県人クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

東京対馬会会長 糸瀬 敬一さん

N・T・T勤務・大田区議も11年間
若人が気軽に集まれるクラブに

昭和48年、長崎県立対馬高等学校を卒業し日本電信電話公社（現N・T・T東日本）へ入社。以来、宮勤めの傍ら「東京対馬会」の末席で活動してまいりました。

今年5月より歌野宏前会長よりバトンを受け会長職を拝命しております。

県人クラブでの関わりは賀詞交歓会や納涼会、文化講演会などを通じて様々なジャンルでご活躍されている皆様方との交流など普通のサラリーマンでは経験できない貴重な体験をさせて頂いております。

社会人としての経歴という点、勤め先のN・T・T東日本を一時休職し30代から通算11年間大田区の区議会議員の経験がありますが、その後復職し、現在に至っております。

プライベートでは都立高校が関

わる教育財団の評議員、PTA・OB会長や地域コミュニティの役員等ボランティアに携わっております。

10回目の富士山目指す
海外旅行も夫婦で年数回

趣味は山歩きや旅行、ドライブなど暇をみては出かけています。中でも富士登山は30代に一回登ったきりでしたが還暦前から再開し毎年登っています。10回は登りたいと今年で8回目を数えます。旅行もパートナーと航空券が安い時期に年数回海外へ貧乏旅行を楽しんでいます。

県人クラブへ期待することは若い人たちが気軽に集まれる場としての存在です。いろんな人たちの参加を促し、自由に意見を交わし、仕事以外での話し相手づくりや相談活動などに取り組むこともこれからの課題かと思えます。

長崎県人クラブのより幅広い活動を応援していきます。

超音波洗浄器

アイワ医科工業株式会社

代表取締役 本田武利（諫早市高来町出身）

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4
電話：03-3814-2291（代）
FAX：03-3814-2197

- * 超音波洗浄器製造一筋 創業1965年
- * 医科・歯科・理化・工業・宝飾等多方面の業界において活躍
- * 硝子器具・手術器具・機械部品等あらゆる分野の精密洗浄に最適
- * 全80種類の標準製品を在庫

ESSAY

「カズオ・イシグロと長崎の幽霊」

作家 平井 杏子



はあるのだと彼はいう。異界の存在によって人は古代に通じる奥深い世界へ誘われるというのだ。祖父と観た東宝映画『日本誕生』にも影響を受けたというから、心の深層に長崎の幽霊が息を潜めていると仮想するのも、さほどの外れではない気がするのだ。

短編「ある家族の夕餉」(1981)では、白い着物姿の母親の遺影が部屋の暗がりには浮かんで主人公を驚かせるし、草深い庭には子どものころ幽霊が出ると聞かされた古井戸もある。長編『遠い山なみの光』(1982)では、夫と離別して長崎から連れてきた娘が英国の暮らしになじめず、やがて独り暮らしのアパートで縊死した。英国人を父とする妹は、姉の部屋に「不可解な呪縛」を感じて怯え、母親もドアの向こうから聞こえてくる小さな物音に耳をそば立てるのである。死んだ娘の部屋は、母親の空洞となった心の表象であるのかもしれない。イシグロの幽霊とはそんな場所に巣食うものでもあるらしい。イシグロにおいて、ほの白い空室は「記憶の在処」(「幼児期の夢」)、「喪失した故郷」でもある。「夢の事典」の著者

ジェイムズ・ルイスは、幽霊の夢とは「もはや手に入らないものの本質を象徴する」と言った。イシグロの幽霊が、浄罪の場である煉獄から舞い戻ってくる英国的なゴーストとはどこか趣を異にし、日本的な幽玄を帯びているのが面白い。長崎を知る私たちは、いつ誰から耳にしたともわからない、光源寺に伝わる館屋の幽霊の話や南蛮井戸の話を、薄暗い記憶の層にしみこませている。

イースト・アングリア大学の大学院に在学した頃にイシグロが試作したどの小品にもサイコロジカルな幽霊談の趣きがある。紙数の都合で内容は紹介できないが、研究者のブライアン・シャファアは、「精神的外傷」と「二重人格的特質」を指摘した。その中に「奇妙でときに悲しく」という話がある。ナカガワで育ったミチコには、幼友達ヤスコがいる。戦時下の工場で働くヤスコには出征中の婚約者がいるが、ミチコも同じ男性を愛している。ある夕方、日が落ち、薄れ行く光の中でふと見ると、ヤスコの顔が「身の毛もよだつほど恐ろしい表情にねじ曲がり、両目は狂気をたたえ、張り詰めて震えな

がらこちらを凝視していた。歯はむき出され顎はぶるぶる震えた」のだ。一瞬の錯覚だったのだろうか。だが翌日、長崎には原爆が投下されヤスコは死んでしまう。恐ろしいという意味で、ゴーストと語源を同じくする「ghostly」という語が使われている。ミチコは「原子爆弾の予兆だったのだろうが、それだけではなく、あのときヤスコは何かを見たのだ……私自身の顔に浮かぶ何かを」と語る。それは「私」の内部から立ち現われ、友人ヤスコの顔に映し出された「私」自身のゴーストだったのである。イシグロは、「ある種の、投影された恐怖に駆られて書いているということはいえます」と語ったことがある。シャファアのいう「二重人格的特質」とは、つねに自らを仮想の中に置いて客観視するイシグロの特性を指すのかもしれない。

そういえば煉獄とは、最後の審判をひたすら待ちつづける場所である。事情も知らないまま大人に手を引かれて故郷を離れ、帰国への思いを年ごとに重ねながら16の齢まで過ごし、祖父の死とともに帰国を諦めたイシグロの描く心の部屋には、長崎で暮らす仮想の「私」が、幽霊となつていまも住み着いているのかもしれない。

英文学者で作家でもある平井杏子(長崎東高出身、昭和女子大名誉教授)さんは、カズオ・イシグロ研究者としても著名です。イシグロに関する著作やエッセイも多数発表されており、2018年3月には『カズオ・イシグロの長崎』を上梓されています。この度、長崎倶楽部にイシグロ作品についてのエッセイを寄せていただきました。

イシグロの初期の作品にはゴーストの気配が色濃く漂っている。長崎の記憶と関係があると私は思うのだが論拠はない。ノーベル賞受賞前に出た『忘れられた巨人』に登場する鬼や竜も、幼い頃に読んだ日本の昔噺から生まれたもので、そんな文化的な背景が自分に



アイティーアイ株式会社

本社／〒850-0032 長崎市興善町 6-7

☎(095)821-2111 FAX(095)821-2113

営業本部／〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-1-26 博多駅イーストプレイス 4 階

☎(092)472-1881 FAX(092)472-1882

営業拠点／山口 福岡 北九州 久留米 筑豊 佐賀 長崎 佐世保 大村 五島 熊本 八代 天草 大分

宮崎 都城 延岡 鹿児島 鹿屋 沖縄 沖縄中部 東京 神奈川 埼玉 千葉 茨城 群馬

世界遺産公式
ガイドブック

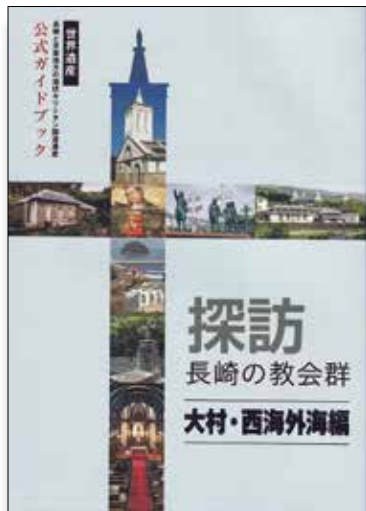
『探訪 長崎の教会群』全五編の紹介

天正遣欧使節「福者 中浦ジュリアン」子孫・獣医学博士 小佐々 学

昨年二〇一八年六月三十日に、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」として、長崎県内十一カ所と熊本県内一カ所に残る十二カ所の構成資産が、ユネスコの世界遺産に登録されました。

世界遺産登録と
キリシタンの歴史

世界遺産の申請当初は「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」として広範な構成資産の登録を目指していましたが、最終的に「潜伏キリシタン」に焦点を絞られて現在の名称で登録が決まった経緯があります。そのため、公式ガイドブックは『探訪 長崎の教会群』として五編に分かれて、関連遺産を含む各地区の歴史が詳しく紹介されています。



約二百五十年間にわたる長年の禁教期を経て、幕末（一八六五年）の大浦天主堂の献堂式と信徒発見、明治六年（一八七三年）のキリシタン（切支丹）禁教の高札撤廃という歴史的経緯があります。

十七世紀から十九世紀のキリスト教禁教下の日本において、社会的には普通に暮らしながら密かにキリスト教の信仰を続けようとしたキリシタンは「潜伏キリシタン」と呼ばれています。キリスト教が解禁となった十九世紀後半以降は、潜伏キリシタンの多くはカトリック信徒に復帰しましたが、引き続き潜伏キリシタン以来の信仰を続けた人々は「かくれキリシタン（カクレキリシタン）」と呼ばれており、今回の世界遺産にはこれら両者の潜伏キリシタンの遺構が含まれています。

世界遺産公式
ガイドブックについて

昨年夏に（一社）長崎の教会群情報センターから発行された世界遺産公式ガイドブック『探訪 長崎の教会群』全五編の執筆者は、（公財）長崎地域政策研究所（シンクナガサキ）の脇田安太氏で、カトリック長崎大司教区など教会関係団体、各地の博物館・資料館や筆者を含む関係者が執筆協力しています。

『探訪 長崎の教会群』は全五編で、五冊の本として発行されていますので、以下に紹介します。

筆者紹介

小佐々 学（こささ まなぶ） 日本獣医学史学会理事長・日仏獣医学会監事・長崎県人クラブ理事・西海市観光大使・大村史談会名誉会員、大村藩士小佐々氏会会長、東京都渋谷区生れ、さいたま市在住

らに『島原・天草編』には、南島原市の「原城跡」と熊本県天草市の崎津教会など「天草の崎津集落」の二カ所の世界遺産が記述されています。また『長崎地区編』には「大浦天主堂」一カ所の登録世界遺産と共に長崎地区の歴史が記述されています。

これら五編の特徴は、各地区における世界遺産と共に、関連した各地の歴史や史跡がオールカラーの地図や写真を多用して解説されており、世界遺産だけではなく長崎県各地の最新の歴史を簡潔に知る好著になっていることです。

これら五編（各編の価格：一〇〇〇円＋税）の購入法は、『探訪 長崎の教会群』に希望する各編の名前を言って、お近くの書店に注文するか、長崎市の（一社）長崎の教会群情報センター・電話〇九五・八三・七六五〇に連絡して下さい。



新 任 理 事 ご 挨 拶

北澤 道也



長崎東高を昭和47年に卒業し、翌48年に上京以来、長崎を離れてかれこれ45年になります。

高校時代は映画が大好きでした。長崎市内の映画館はほとんど回りました。上京してからは映画館に加えてジャズ喫茶とロック喫茶に良く行くようになりました。

した。元々音楽が好きで、小学校の時からピアノを習い、中学時代はブラスバンドでトランペットを吹いていました。高校はコーラス部に所属しましたが大学時代は当時ブームだったフォークギターを弾いて遊んでいました。会社に入ってから得意先がバー・クラブ・スナックであり、カラオケの伸長と共に過ごしてきたため、専らカラオケで歌っていました。13年前に長崎東高のOBで「東風アンサンブル」という合唱団を結成したため、最近では合唱がメインです。この度県人クラブの理事に推薦されて戸惑っておりますが、微力ながら精一杯お手伝いさせていただきます。

村田 輝夫



このたび第47回総会にて新たに理事に選任されました村田輝夫です。

「故郷は？出身は？」の質問に「長崎」と即答するものの、親の仕事の関係で、水戸で生まれ、関東・九州を2、3年毎に移り住んでいた私自身が長崎で暮らしたのは、長崎西高の3年間だけ、その後、上京して45年が過ぎました。それでも青春真っ只中を駆け抜けた長崎こそがやはり私

の故郷です。

10年程前、長崎西高の在京同窓会会長を務めました。長崎県下の高校在京同窓会の皆さん、県や市の関係者の方々との交流の機会を得て長崎の輪が広がると共に、薄れていた『ふるさと長崎』への想いが蘇り、何らかの形で関わっていききたいという思いが強くなっておりました。そんな折、県人クラブの理事に推薦を頂いた次第です。

県人クラブでは情報部会の活動を担当します。この機会に長崎を学び直し、ホームページの充実を通してタイムリー且つ的確な情報提供を心掛けたいと思います。

会員相互の絆、県人クラブの発展に少しでもお役に立てますよう努めて参ります。よろしくお願い申し上げます。

非鉄金属用フラックスのトップメーカー



株式会社 **ファウンテック**

代表取締役 **万 谷 正**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル

TEL 03-5218-8291 FAX 03-3214-8091

URL <http://www.fountec.co.jp> E-Mail fountec@fountec.co.jp

営業所： 東 京 東京都千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル
名古屋 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F
大 阪 大阪市淀川区西中島5-2-5 中島第2ビル408
九 州 福岡市博多区博多駅東3-1-29 博多第2ムカサビル2F

技術部： 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル7F

工 場： 奈 良 奈良県御所市室493
栃 木 栃木県鹿沼市茂呂778-1

海外連絡事務所：中国（上海、青島）、タイ（バンコク）、
ベトナム（ハノイ・ホーチミン）

トピックス

長崎北高同窓会東京支部総会・懇親会開催

クリスマスイルミネーションが
ひととき幻想的な表参道。

「ウイスキーラボラトリー」とい
う世界各国のウイスキーがお店の
壁一面に並べられている「洋酒の
ん兵衛」にはたまらないお店で第
19回長崎北高同窓会東京支部の懇
親会が開催されました。

恩師2名、同窓会長、校長先生
に長崎から参加いただき、恩師の
楽しくもほろ苦い思い出話、特色
ある学校づくりに取り組んでいる
母校の近況、今後の同窓会活動の
在り方などについてお話ししてい
たきました。

少子高齢化の影響を少なからず
受けはじめた東京支部の同窓会活
動の将来的な在り方を問われる時
期に来て、課題が浮き彫りにな
りました。

課題はさておき、宴は恒例の「大
抽選会」へ突入です。長崎の味を
思い出させる賞品のあれこれ、参
加者全員に「かんころもち」のお
土産など懇親会担当者が選りすぐ
った賞品が次々と同窓生のもと
へ。最後の目玉賞品は長崎への帰
省をバックアップする「東京へ長
崎 往復航空券」。ため息ともとれ
る歓声が沸き起こりました。



最後は北高OB・OGによるコ
ーラスグループ「コールN」のリ
ードで「校歌斉唱」で締め、来年
の再会を固く約束してクリスマス
ムード満点の表参道での二次会へ
と…。(長崎北高同窓会東京支部
副支部長 武富和宏)

東京杵岐雪州会第101回総会に1900名 新会長に久原順一氏が就任

平成30年度(第101回)東京
杵岐雪州会総会・懇親会が10月28
日飯田橋のホテルグランドパレス

会場を盛り上げる若いグループ

で約1900名が出席し盛大に開催
された。今回の雪州会は新しい歴
史を作る第1歩となる総会で、杵
岐からは小金丸益明市議会議長を
始め本田政明杵岐市企画振興部長
(市長の代理)、大崎義郎県振興局
長、長嶋立身杵岐市観光連盟会長
ら200人が出席。また福岡、関西、
東海の各杵岐人会会長ら幹部や山
内賢明東京長崎県人会会長、県下各
地域の東京地区代表らも多数出席
して賑わった。

昨年は記念すべき創立100周

年総会で480名が出席して開催
されて、中村県知事始め多くの
方々にご参加いただき、各方面か
ら東京杵岐雪州会の団結の強さと
故郷を思う気持ちの強さを示して
絶賛されたところであります。そ
して今総会では、2期4年の任期
を終えた万谷正会長が退任し、新
会長に久原順一氏が就任し、新役
員も紹介された。例年通り大抽選
会、アトラクションで大いに盛り
上がりました。

(東京杵岐雪州会
副会長兼幹事長 長峰隆徳)

ふるさと
遠めがね

九州新幹線新
長崎トンネル出口お目見え

(文・写真 内堀勝之)

平成30年12月、長崎市天神
町に九州新幹線新長崎トンネ
ル出口がお目見えした。

新長崎トンネルは全長
7460mで長崎市天神町側
の出口はJR長崎駅から北へ
徒歩約5分にある天神町の崖
に見られる。二十六聖人殉教
の地に近い。



おおむらマーケット 開催

平成30年12月21日(金)〜23日
(日)まで日本橋長崎館でおおむら
マーケットが開催されました。大
村旬の農水産まつりと銘打って大
村湾産の青ナマコ、ゆでピーナッ
ツが販売されていました。

(内堀勝之)



長崎県人会総会 430人参加し大盛況

V・ファーレン長崎の高田社長が講演

長崎県人会（会長山内賢明氏）の平成30年度総会が平成30年12月12日夕、東京・飯田橋の「ホテルグランドパレス」で来賓を含め過去最多の430人が参加して盛大に開かれた。

特に今回はサッカーのV・ファーレン長崎の高田明社長が開会に先立って30分間講演。

V・ファーレン長崎は18年にはJ118位の最下位でJ2に降格したが、高田社長は「選手は決して落ち込んではない。前向きな姿勢で必ず1年でJ1に戻ってくることを高らかに宣言します」と力強く語り、大きな拍手を浴びた。

1年でJ1復帰を誓う

また前日本代表チームのコーチを務めた手倉森誠氏のV・ファーレン監督就任が決まり「手倉森監督のもと夢を高く持つてJ1での優勝を目指す」と決意を述べ、幅広い応援を求めた。更に収入も今年度は約2倍の24億円となったものの「J1を維持するには45億円は必要」という。長崎の夢、少年

山内会長



V・ファーレン長崎 高田社長

の夢をなくしてはいけないうとして「愛・平和・一生懸命」をモットーに頑張ると誓った。

懇親会の乾杯後は名刺交換や写真撮影などで長い列が続き高田社長は最後までアルコールも料理も一切口にすることなく熱心に対応しファンを大事にする姿勢を態度で表した。

総会には来賓として長崎から中村法道知事、溝口美英雄県議会議長、宮脇雅俊長崎県観光連盟会長のほか、国会議員も多数出席。山内会長に続いて来賓挨拶した中村知事は東京長崎県人会の協力に感謝し県政報告の後、V・ファーレンを引き続き応援していく決意を示し会員の応援を訴えた。懇親会では相互の親交を深め福引抽選等最後まで賑わった。

（長崎県人クラブ常務理事

牧山康敏）

HOT
SPORTS

V・ファーレン長崎後援会に力添えを

新年を迎え、長崎県人クラブ会員の皆様には益々のご健勝を祈念いたします。

昨年の長崎県人会総会におきましては、皆様に弊社社長高田明が大歓迎を賜りました。会場を埋めた多くの方々お一人お一人と暖かく親しく交流できましたことが何よりも嬉しいと重ねて申し上げます。

V・ファーレン長崎は、手倉森新監督が「1年で優勝しJ1復帰」を宣言いたしました。

関東では、東京・神奈川・千葉・埼玉・栃木・茨城で8試合が行われます。県人クラブそして県人会の皆様の応援を高田明が会場でお待ちいたします。

V・ファーレン長崎後援会も大きく育っております。東京や関東地域での会員増に向けまして皆様のお力添えを賜りたく存じます。長崎県人クラブの皆様には、今後とも末永くのご厚誼をお願いいたします。



V・ファーレン長崎提供「©VWN」

（株式会社V・ファーレン長崎 取締役 由井昌秋）

トピックス

「長崎ランタンフェスティバルと日本橋 長崎館」

今年の「長崎ランタンフェスティバル」は、2月5日（火）から2月19日（火）までの15日間開催されます。期間中、長崎新地中華街をはじめ長崎市内の中心部に約15000個にも及ぶ極彩色のランタン（中国提灯）や、大型オブジェが幻想的に飾られ、街を彩ります。日本橋長崎館では、フェスティバル一色の装飾を行い、「よりよい」などの中華菓子も数多く取り揃えております。

この機会にぜひ一度「日本橋 長崎館」へ来てみましょう！

（長崎県東京事務所 観光物産センター

係長 松本幸久）



所在地 東京都中央区日本橋

アーバンネット日本橋二丁目ビル

1階

営業時間 10時～20時

年中無休

（年末年始・ビル施設点検日等除く）

ショップ 03-6262-5352

観光案内 03-3241-1777

最寄り駅 東京メトロ・都営浅草線
「日本橋駅」B7出口 徒歩1分



女子会

第八回おたくさの会

「小顔の作り方」



平成30年12月7日（金）、第八回女子会を開きました。

長崎県人クラブ女子会は、長崎に因んだ名前を取り入れ「おたくさの会」という名称で活動致します。

今回のおたくさの会は県人クラブにも入会して下さった「太田拓馬」さんが、女性

納涼親睦会開催



平成30年7月26日（木）浜松町貿易センタービル39階の東京会館で納涼親睦会を開催しました。猛暑の中でしたが、83名の方々の参加があり、和やかなひとときを過ごすことができました。6月末に世界文化遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が登録決定されたことの報告が県事務所からあり、記念の団扇の配布も一際、目に付きました。ゲストは大村出身のシンガーソングライターのカツルミさんで楽しい演奏会となりました。

（内堀勝之）

（事務局 大崎京子）

の皆さんにとって、とても関心のある小顔の作り方を伝授してくださいました。参加者の皆さんは太田さんのわかり易いご指導の下、自身の顔を1時間近くかけて丁寧にマッサージしました。すると、なんとということでしょう、自身のビフォーアフターの写真で確認すると本当に小顔になっていたではありませんか。肌艶も良くなった顔が思わずほころび、明日からもこのマッサージを実践するぞという思いが湧いてきました。太田さん、本当にありがとうございました。

7時半からは、イケメンの太田さんを囲んで楽しい宴会です。ワインを中心に、それに合う料理の数々、また、柿の葉寿司やクリスマスに因んだ可愛いプチケーキやフルーツなど、大満足の宴会が遅くまで続いたことはいまでもありません。

水とともに輝く



三輝工業株式会社

代表取締役 木戸紀雄

（長崎市出身）

URL <http://www.sanki-kogyo.com>

本社
〒103-0004

佐倉工場
〒285-0812

千葉工場
〒289-1107

千葉事業所
〒290-0057

東京都中央区東日本橋 3-10-14 サンライズ橋 8F
☎03 (3667) 3041 [代] FAX03 (3667) 8268
E-mail:info@sanki-kogyo.com

千葉県佐倉市六崎 560-3
☎043 (481) 2101 [代] FAX043 (481) 2102

千葉県八街市八街は 1-59
☎043 (443) 9711 [代] FAX043 (443) 9884

千葉県市原市五井金杉 1-7-2 相川ビル
☎043 (637) 3203 FAX043 (637) 3204

第39回長崎工業同窓会 関東支部総会・懇親会開催



平成30年11月10日(土)、造船科と機械科が幹事科となり港区三田の笹川記念会館にて開催。本部から山田親会長、関西支部から林田英徳会長、母校辻法行校長他のご来賓と多数の同窓生の参加を得て101名が集い総会・懇親会と有志参加による二次会のひと時を楽しく過ごしました。

総会では木戸紀雄会長から発展する関東支部の状況説明とご挨拶があり、同窓会内で釣り同好会・ゴルフ同好会等の親睦行事による新人でも溶け込み易い雰囲気の話

題をPR頂きました。また本校の状況について辻校長より全国大会出場を目指す各クラブの活躍の様子、在校生就職進学の良い状況等嬉しいご紹介がありました。イベントではエムズのみゆ紀さんがパワフルで素敵な歌声を聴かせて会場大いに盛り上がりました。

話が尽きぬ楽しい懇親会の締めは、次回幹事科の建築科、角下幸雄さんと木材工芸科田坂勝正さんの手締。
同窓生一同、今回の元氣な再会を期し、司会松下忠昭さんの閉会挨拶で終了しました。

(長崎工業同窓会関東支部
事務局長 山口和孝)

長崎西高在京同窓会 第45回総会開催

平成30年10月20日(土曜日)、長崎西高在京同窓会の第45回総会が九段下のホテルグランドパレスで



開催され、来賓を含め約270名の皆様のご参加をいただきました。今年は長崎西高在京同窓会創立45周年の記念にあたるため、西高のWの焼印の入った千鳥饅頭を記念品として参加者全員へのお土産として用意しました。

総会では新役員の選任と平成29年度の決算・監査報告があり、その後懇親会に移行しました。

懇親会では校長の渡川先生から西高生物部の女子生徒グループがアメンボの新種を60年ぶりに発見しカナダの学会誌Webサイトに論文が掲載され各種メディアの取材がひきもぎらないとご紹介がありました。その後恒例の長寿のお

祝いに今年は米寿を加え、2回生、10回生、20回生、29回生のみなさんに記念品を贈り記念撮影を行いました。

アトラクションは長崎出身のシンガーソングライター上奥まいこさんのミニライブを行い、「路面電車は夢を載せて」では観客一同ハンカチを振り、アンコール曲の「恋するフォーチュンクッキー」では、会場内で立ち上がり踊り出す人が出るほど大変盛り上がりました。

大抽選会では各方面から多数の景品をご提供いただき、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。
東京オリンピックに向けて会場

長崎ゆかりの交流会開催



長崎県は、平成30年11月7日(水)に、八芳園において「長崎ゆかりの交流会」を開催しました。当日は、中村法道長崎県知事や溝口美英雄長崎県議会議長をはじめ、長崎県ゆかりの皆様、総勢約400名の方々にご参加いただき、盛会のうちに長崎県と首都圏を結ぶ絆を強くすることができました。

交流会では、まず懇談会の前に、平成30年7月に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」について、県の長崎学アドバイザーである本馬貞夫氏にご講演いただきました。また、「企業版ふるさと納税制度」や「日本橋長崎館の利用促進」などの長崎県の施策についてもPRを行いました。

その後の懇談会では、長崎県の観光や物産などについてパネル展示を行うとともに、長崎県産の食材を用いた料理の数々を提供するなど、首都圏の皆様が「長崎県応援団」となっていただけるよう積極的にPRを行いました。

(長崎県東京事務所 國廣正彦)



の確保が難しくなってきた状況ですが、来年は趣向を変え、平日の夜開催を検討しています。
(長崎西高在京同窓会

会長 宮崎 良

トピックス



平成30年度の 大村高校東京同窓会総会・懇親会

平素から大村高校東京同窓会の活動へのご支援とご協力をいただきありがとうございます。

大村高校東京同窓会は、平成30年10月20日(土)に、アルカディア市ヶ谷において、第35回総会・懇親会を開催し、園田大村市長、校長、同窓会本部関係者を始め、長崎県人クラブ、在京県下高校同窓会及び東京壱岐雪州会の関係者等をご来賓にお迎えし、約110名の参加者を得て盛会のうちに終える事が出来ました。

今回は、1桁回卒から今年卒業



平成最後の総会盛會裡に終了 第67回東京海星会

街路樹も秋の装いとなった10月27日、午後5時から港区三田にある笹川記念会館で平成では最後となる第67回東京海星会総会が開催され、盛會裡に終了した。

同会には長崎から学園の理事長、校長、同窓会担当教諭のほか長崎の同窓会の会長、副会長、在京の他校同窓会の役員も含め約80名が出席した。

今年は、長崎のくんに「コッコデショ」が登場し、平成最後のおくんちということもあつてか、大いにテレビなどにも取り上げられ

いつにない盛り上がりを見せていた。そんなこともあつてか、在京の会員の多くも長崎まで出かけ、そのあおりがどうかかわらないが、いつも参加している方が参加しない? というような状況だった。しかし、現役の大学生が20名近く参加し、会場も若さみなぎる雰囲気となり、クイズ大会、豪華景品の当たる抽選会(じゃんけん争奪戦)と大いに盛り上がった。最後は校歌斉唱のあと学園校長の音頭で万歳三唱し、閉会となったが、盛り上がりは冷めやらず、二次会に臨むものも多く見受けられた。

(東京海星会会長 江頭康伸)

の70回卒まで、各10桁回卒が欠ける事無く繋がりました。これは「わつかと会」が機能しはじめ、大先輩、中年、若い世代へと同窓生の絆が着実に引き継がれてきているものと感じました。

懇親会は、校歌斉唱で開幕し、例年通り、グラスを片手に、同級生はもとより学年を超えての歓談の賑やかな話の輪がたくさんできていました。

イベントでは、同窓生でシンガーソングライターのカツルミさんとタナカハルナさんのミニライブを催し、故郷大村の歴史を題材にした抒情あふれる歌や、はつむよな若さあふれるポップな歌に大

東京対馬高等学校同窓会 平成30年度総会開催さる!

東京対馬高等学校同窓会では、平成30年10月21日(日)東京江東区の清澄庭園内「大正記念館」において平成30年度の定例総会及び懇親会を開催した。参加者は来賓含み37名でした。

総会は、早田和男新会長(昭45年卒)より「対馬、母校の思い出は懐かし、会員共有のものがある。東京対馬会とも連携し、会の発展に尽くしたい」と新任の挨拶があった。

来賓挨拶では、立木貴文校長より、国際文化交流科を来年度から

いに盛り上がりました。

また、恒例のお楽しみ抽選会では、特に、大村市からのふるさと納税返礼品の紹介を兼ねた物産品に注目が集まり抽選の度に歓声が上がっていました。

最後に、恒例の応援歌に替えて、参加者全員が肩を組み会場一杯に輪となって校歌を歌いました。今回出席の2回生から今年卒業の70回生まで一つの輪になった

校歌に喜びと感慨深いものを感じつつ、来年の再開を楽しみに結びとなりました。

(大村高校東京同窓会

事務局長 左東 晃)



新設のこと、運動・文化面のクラブ活動状況などが報告され、東京対馬高等学校同窓会からのクラブ活動助成金への謝辞が述べられた。

また、中庭清八郎同窓会会長、浦田拓郎福岡対馬同窓会理事からは「交流の場をひろげて行こう」とのエールを頂いた。

懇親会は、森美穂子幹事(昭40年卒)の司会で始まり、森久義顧問の乾杯発声により卒業年次を越えた交流となった。途中、高松繁治顧問の音頭でジャンケン大会(賞品は高級真珠製品)も会場を大いに盛り上げた。

終わりは、高松公良副会長(昭47年卒)よりますますの盛会を誓い合つての挨拶あり、散会となった。

(監事 柚原治美)

第46回長崎東高在京同窓会総会報告

平成30年10月13日(土)16:00から昨年と同じ九段下のホテルグランウドパレスにて第46回長崎東高在京同窓会総会を開催しました。当日は200名を超える在京の同窓生が集まりました。恒例となった東龍俱樂部による龍踊りや東風アンサンブルによるコーラスと共に今年はスマホで回答する長崎に関するクイズ大会を実施しました。

景品協賛もたくさん集まり大いに会場が盛り上がりました。今回

の当番幹事は35回生、45回生、65回生が共同で担当しました。平成31年は60回生以降の学生を中心とした若い回生と幹事会事務局のバックアップ体制で行うことになっています。トピックスとして、今年の総会はその60回生以降の若い回生が30数名も集まり、特に今春卒業したばかりの70回生が16名も集まって若々しい賑やかな総会になりました。今後も若い人を中心に在京同窓会が益々発展してゆくことを願う次第です。



(長崎東在京同窓会 会長 北澤道也)

関東口加会

関東口加会とは長崎県立口加高校関東地区同窓会であり、今年で第53回を迎える県下でも歴史のある同窓会です。昨年は6月17日(日)霞が関ビル35階「東海大学校友会館」で開催され、参加数は120名。今年の目玉は東京マラソンの生みの親とも言われる、早野忠昭さん(S52年口加高卒、東京マラソン財団事業担当部長)の講話。

2007年東京マラソン第一回では、3万人集まるだろうかと心

配していたところ9万人もの応募があり、それが12年目の今では12・2倍の競争率とのこと。10万円以上の寄付で必ず走れるチャリティもあるが、すぐく人気があり中々手に入らない。

また、2020東京オリンピックの招致活動でも東京マラソンの画像がずいぶん使われたとのことなど、普段では聞けない裏話もご紹介いただきました。

NHK人気番組「チョコちゃんに叱られる」の取材が本会場に急遽入り、9月14日(金)、NHK全国ネットで「イライラのイラはトゲ」のサブタイトルで放送され、事務局の福田健二さんや竹下輝雄さんがテレビ画面いっぱい登場しました。

(関東口加会会長 平野康博)



第10回沓岐商高関東同窓会の記念総会・懇親会を終えて

昨年9月の沓岐商高関東同窓会総会で高山裕子前会長の後を受けて会長職を務めさせていただくことになりました沓岐商高第22期生の後藤です。現在では会員数100名余りを擁する沓岐商高関東同窓会ですが、高山前会長はじめ会員一人ひとりの力が結束して築き上げた「大切な宝」です。

第10回沓岐商高関東同窓会の記念総会は昨年9月9日(日)、東京都品川区の「ホテルマイステイズ五反田駅前」で開催されました。当日は山内賢明長崎県人会長や白石光男沓岐高東京同窓会長はじめ

御来賓の皆様、そして同窓会会員皆様35人が集い約3時間にわたって、記憶の中のある「沓岐」をたどりながら昔話に花をさかせました。

今回は特に第10回記念総会ということで沓岐商高より昨年4月に就任された長池純寛校長が駆けつけてくださり、赴任した際の第一印象として「生徒が立ち止まって確りと挨拶してくれることに驚いた」と生徒の礼節を称賛されました。また、第一回卒の女性会員や分校時代の大先輩もご参加。懇親会では例年通り一人ひとりに簡単

な自己紹介をしていただき盛会のうちに終えました。ご参加を賜りました皆様に、心より感謝申し上げます。

私は10周年という節目の年に会長を務めることになりましたが、皆様のお力添えをいただきましたが、本来の目的であります会員相互の交流と親睦を図り、微力ですが次の20周年に向けて、この活動がより多くの在京長崎県下高校同窓会の方々に認知され、さらに充実するよう誠心誠意務めてまいります。母校の県立沓岐商業高等学校は今年(2019年)に創立70周年を迎えますが、母校の発展と、会員の皆様方の今後益々のご活躍を祈念致します。



(沓岐商高関東同窓会 会長 後藤圭司)

トピックス

関東南串会 (かんとみなみくしかい)

関東南串会(馬場伯明会長)とは長崎県雲仙市南串山町出身者による「ふるさとのかい」であり、設立総会が2016年11月に開催されました。

南串山町は島原半島の西端に位置し、農業と漁業が中心の人口約4000名の小さな町ですが、日本国内でも有数のジャガイモの産地であり、「ジャガイモの味は日本一」と某一流ホテルの総料理長がツイートしているのは有名な話です。最近ではジャガイモを原料とした「ジャガメル」や「じゃがプ

ラン」などのスイーツも全国販売されています。

設立総会では元衆議院議員の松永光先生の講話があり100名が参加。第2回は2018年10月、約70名で開催され、地元から参加の中学校長や雲仙市南串総合支所長などから故郷の現状やトピックスなどを報告していただき大いに盛り上がりしました。また、三陸沖産サンマ、諫早湾干拓地で採れた新鮮レタス、地元のお菓子や海産物など懐かしいお土産を手にして大満足。次回の再会を誓いながら散会となりました。

当会は隔年開催となりますが、ご質問等がありましたら下記まで
平野幹事長(090-9104-7513)、
平野幹事長(090-3231-7465)。
(関東南串会 幹事長 平野康博)



第20回在京県下同窓会代表者の集い 26校・80人が参加し賑わう

第20回「在京長崎県下高校同窓会代表者の集い」が平成30年11月22日夕、東京・港区三田の笹川記

念会館で開かれ、26校から80人が参加し大いに盛り上がりしました。

この集いは県下高校の東京圏における各同窓会の親睦・交流を通じてそれぞれの運営の参考にする狙いで長崎県人クラブ主催により毎年開いており、今回が20回目。当日は各校の代表者を中心に卒業生が集い、テーブルごとに数校ずつに分けて配置し交流を深めました。

高校によって参加人数はまちまちで、多い学校は10人前後、少ないところは1人だけの参加もありましたが、そこは同じ長崎県の

高校仲間同士。直ぐに打ち解けた雰囲気に。

冒頭で藤島満年・県人クラブ常務理事(事務局長)は「県人クラブは会員制で活動しているが、春秋の文化講演会や毎月第2水曜日には会員デー(非会員の参加も可)を開催しているほか女子会なども適宜開いているので、皆さんも積極的に参加してほしい」と挨拶し、県人クラブ活動への理解を求めました。

また広報部会(牧山康敏部会長)からは年2回(1月・7月)発行している機関誌「長崎倶楽部」について説明し「各同窓会の活動状況や巻頭インタビュー、話題の人物登

東京・平戸北松会

平成30年10月28日に開催された「東京・平戸北松会」に久しぶりに出席いたしました。会場には沢山の関係者が出席され、愛郷心を持って結束しておられる姿に感銘を受けました。

来賓祝辞の中で私は、平戸市の話題として、大島村重要伝統的建造物指定10周年、田平天主堂建堂100周年、平戸城再築300周年、安満岳鎮座白山比賣神社創建1300周年などの節目にあたることや「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺

場、会社案内などを誌面で紹介しているのを積極的に活用してもらいたい」と協力を求めました。

乾杯の後は早速、同窓会ごとに参加者が壇上に登り、それぞれの活動状況や会員増加への取り組み・悩みなどを紹介。各校2分以内の時間制限もオーバーし「熱弁」する代表も少なくありませんでしたが、お互い参考になる活動報告もあり有意義でした。県下には80以上の高校があるといわれていますが、東京圏に同窓会のある高校の多数の参加を期待しています。
(長崎県人クラブ 常務理事 牧山康敏)



産に登録されたことなどの報告をさせていただきました。加えて、人口減少に悩む中であってUターン者が平成29年度で90名を超える実績を達成し、その背景には「平戸北松会」の皆様の後押しがあったことなど感謝の気持ちを述べさせていただきます。

懇親会では恒例の日本体育大学相撲部による「エッサッサ」やよさこい踊り、地域対抗の喉自慢大会など迫力満点のステージに魅了されながら楽しいひと時を過ごすことができました。

挨拶する黒田市長



お詫びと訂正

55号の字句を訂正してお詫びいたします。
7頁5段目最終行。
誤.. 涼しさや硝子の鳥のふかみどり
正 ← 涼しさや硝子の鳥のふかみどり

計
報

理事の浦松敏和氏が闘病むなく平成30年12月29日に亡くなれました（享年71才）。
心からお悔やみ申し上げます。（合掌）

終活のための保険

こんな方にオススメな保険です

- ✓ 家族にお葬式費用の負担を掛けたくない。
- ✓ 高年齢のため加入できる保険がない。
- ✓ 病気で保険の加入を断られた。
- ✓ 医師の診査を受けるのは面倒。
- ✓ 保険料をできるだけ抑えたい。

■ 無配当1年定期保険（保険金建）

保険金100万の場合

65歳女性 保険料
年に1回11,080円をお支払

月々
換算

約924円

65歳男性 保険料
年に1回25,450円をお支払

月々
換算

約2,121円

 **0120-244-888**

[受付時間] 平日 9:00 ~ 17:00(土・日・祝を除く)

引受保険会社：メモリード・ライフ
関東財務局長（少額短期保険）第18号
〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-8-16 平田ビル6階
Tel：03-3233-0211 代表 承認番号：MLAD1812-19

新刊紹介

「私たち1人ひとりの力は、ピリヨクですが、ムリヨクではありません」。そう信じて、核兵器廃絶のための活動に取り組んでいる若者たちがいる。国連から平和の使者「ピース・メッセンジャー」と呼ばれている「高校生平和大使」。1998年、被爆



高校生平和大使にノーベル賞を

(刊行委員会編、長崎新聞社刊)

地ナガサキで産声を上げたその活動はすでに20年超。彼らは核兵器と戦争のない世界を希求する市井の人々の願いを署名のかたちに凝縮し、毎年、国連本部へ届けている。青春真っ只中の情熱を平和活動に注ぎ込み、先輩から後輩へ平和のバトンをつなぎながら、仲間の輪は長崎から全国へ広がり、今や被爆地に限らず被爆国の若者を代表する存在となった。署名は海外からも寄せられ、累計170万人分を超えた。年を追うごとに国際社会での存在感を増していき、ついには2018年春、ノーベル平和賞候補としてノミネートされるまでに。ふつつの高校生に過ぎないはずの彼らが、なぜノーベル賞候補となりえたのか。取り組みの意味は、これまでの軌跡をたどることで、おのずと答えが見えてくるに違いない。

(A5版、148ページ。税別15000円)

長崎では当たり前のことが県外の人から見るとびっくり、というご当地ネタで話題を呼んだエッセー漫画「長崎に来ちゃった」の著者、のざわのりさんの最新作。あれから11年。関東から移住してきた「よそもん」が、地元の人たちに受け入



のざわのりこの長崎日記

(のざわのりこ著、長崎新聞社刊)

れられて「じげもん」になっていく過程を、温かみのあるタッチで描いている。今作では「来ちゃった」ではなく「暮らしています」的なエピソードを多数収録。日常的に「あい」「こい」があふれる長崎弁を「愛」や「恋」とロマンチックに受け止めたり、のんびりペースの「長崎時間」に染まっている自分に驚いたり。長崎人はみんなお気に入りの山「マイマウンテン」を持っている、なんて発見も。長崎の夏の風物詩、精霊流しも登場。義父のために船作りから挑戦する奮闘記は、笑いの後に涙あり。

著者の長崎愛は周りの人たちに育てられたのだと伝わってくる。根っからのじげもんはもちろん、移住者も県外で暮らす長崎出身者も、長崎に縁のある人ならば誰もがきつと、本の中に自分を見つけて楽しめるはず。

(A5版、134ページ。税別10000円)

平戸検定のご案内

平戸検定を平成31年2月10日(日)、新宿区四谷の長崎県東京産業支援センターで実施致します。

さて、平戸の歴史や文化は、知れば知るほど広く深く、学び尽きるものではありません。また、自然環境においても、西海国立公園に指定されるように、豊かな自然が広がっています。現代に生きる私たちは、何としてもこの素晴らしい歴史や文化、自然を後世に伝えなければなりません。こうした背景から平成21年に平戸検定はスタートしました。皆様がたには是非この機会に受験をお勧め致します(太田顕介)。

〈記〉

1. 日時 : 平成31年2月10日(日)
2. 試験会場 : 長崎県東京産業支援センター
住所 東京都新宿区四谷1-10-2
電話 03-5366-4888

※詳細は、「平戸検定」のチラシをご覧になるか、下記携帯にてTEL下さい。

平戸検定担当：太田顕介 090-5305-9106



新春のお慶びを申し上げます

2019 年

会員デーのご案内

会員の親睦と情報交換の場のひとつとして会員デーを設けています。
ご案内します。

日 時	平成31年2月13日(水)午後6時～8時頃	担当地区	西彼(西海)
	平成31年3月13日(水)午後6時～8時頃	担当地区	壱岐・対馬
	平成31年4月10日(水)午後6時～8時頃	担当地区	長崎
	平成31年5月8日(水)午後6時～8時頃	担当地区	県全体
	平成31年6月12日(水)午後6時～8時頃	担当地区	佐世保
	平成31年7月10日(水)午後6時～8時頃	担当地区	島原・諫早

毎月(8月および休日の日を除く)第2水曜日 午後6時～8時頃

場 所: 長崎県東京産業支援センター 1階 会議室



モンドセレクション 17年連続受賞蔵

麦焼酎発祥の地「壱岐」



まつながやさぐえもんおう
松永安左エ門翁

720 ml (43度)



壱岐オールド

720 ml (25度)



壱岐
スーパーゴールド22

720 ml (22度)

むぎ焼酎 壱岐 玄海酒造株式会社

本格麦焼酎

◎お酒は20歳になってから。◎お酒は適量を
◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう

代表取締役社長 山内 昭人

代表取締役副社長 山内 博達

取締役会長 山内 賢明

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触550-1 TEL.0920-47-0160 FAX.0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

壱岐麦焼酎

かめはだみ 山の守

有限会社山の守酒造場



本格麦焼酎
1800 ml (25度)

◎お酒は20歳になってから。

代表取締役社長 山内 博達

代表取締役副会長 山内 昭人

取締役会長 山内 賢明

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触85 TEL.0920-47-0301 FAX.0920-47-0384